

ともに 生きる

Mitsui Memorial Hospital

vol.17
2016年1月号

お知らせ

当院では、2016年4月より、毎月第2土曜日の外来を休診し、
また一部の祝日において通常通り病院を稼働することといたしました。

第2土曜日休診

毎月第2土曜日の診療は休診となります。
当日の応急診療については救急外来にご連絡ください。

祝日稼働

2016年は以下の祝日において、平日同様に病院を稼働いたします。

- 2016年9月22日(秋分の日)
- 2016年11月23日(勤労感謝の日)
- 2016年12月23日(天皇誕生日)

⚠️ ご注意

毎年事前に稼働する祝日をご案内いたします。
2016年4月まではこれまで通りの稼働となります。

社会福祉法人

三井記念病院



〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(大代表)
<http://www.mitsuihosp.or.jp/>

【特集】すすむ医療

C型肝炎

● 専門家が語る
ハーボニー配合錠

● 教えて! とも子さん
お見舞い時の手続き

● ひとさじの工夫
脂質の摂り方② 応用編

● かなめ
栄養部

● 三井記念病院の登録医紹介
かみじょうクリニック



C型肝炎

救える命がそこにある。
新しい医療技術、新しい薬。
日進月歩で進んでいく医療。

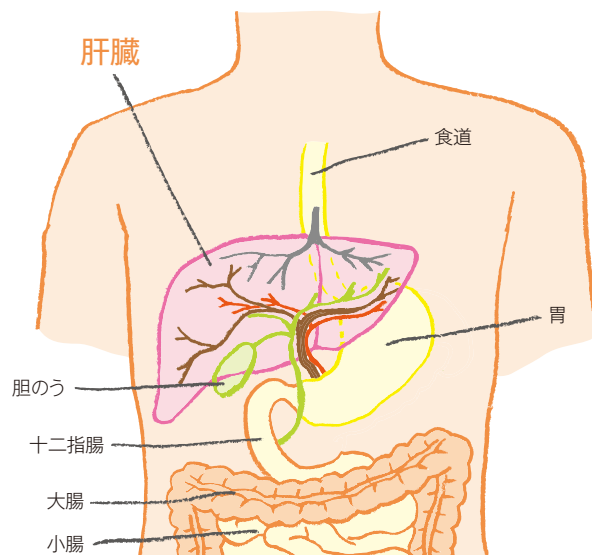
医療技術の進歩に伴い、医療の現場は
どのように変化しているのか。
新しい技術とは一体どのようなものなのか。
広報誌「ともに生きる」では、こうした実情を医療の
最前線で活躍する専門医がひも解いていく
「特集 すすむ医療」を企画しました。
病気についての正しい知識を身につけ、
早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。



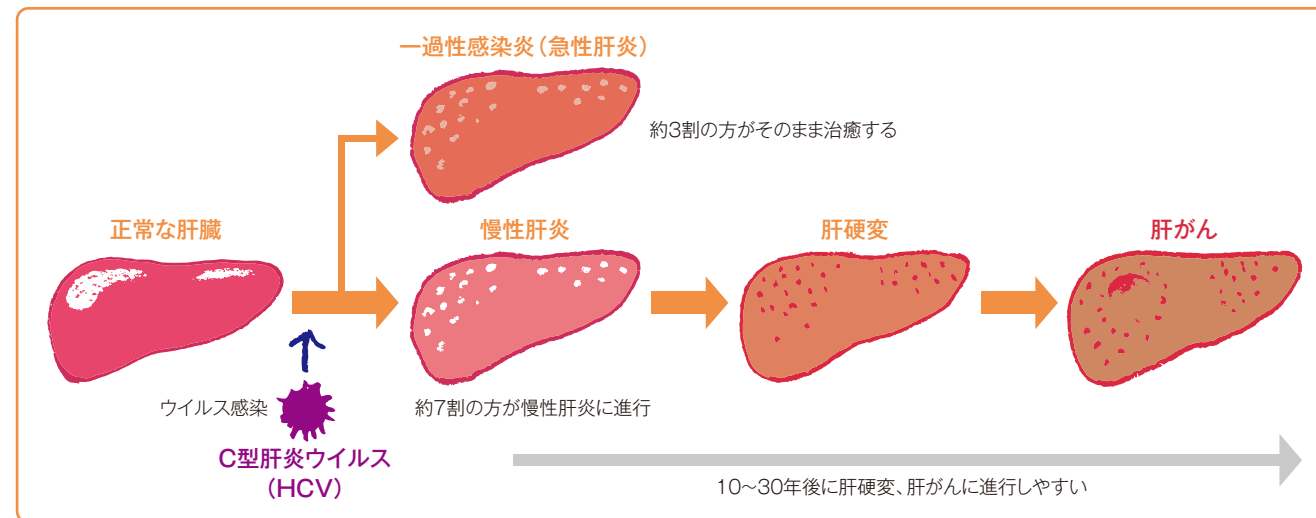
Interview 田川 一海 医師

肝臓専門医

1973(昭和48)年 東京大学医学部卒業
1973(昭和48)年 東京大学医学部附属病院研修医
1975(昭和50)年 三井記念病院内科医員
1997(平成9)年 三井記念病院消化器内科部長
2001(平成13)年 三井記念病院副院長
現在に至る



●C型肝炎の自然経過



新たな感染者は減少傾向にあるが、
自覚のない感染者が多く
潜在の可能性が高い

—C型肝炎はどのように感染しますか？

C型肝炎は、HCVというC型肝炎ウイルスに感染することで発症します。C型肝炎ウイルスは、血液や体液を介して感染しますが、空気感染や経口感染することはありません。現在感染している方は、1992年より前に受けた輸血や血液製剤、あるいは注射針が使い捨てになる前の時代に注射針の使い回しなどで感染したものと考えられています。

1992年以降は血液のスクリーニングが確立したため、適切な医療行為でC型肝炎ウイルスに感染することはまずありません。しかし、覚せい剤の回し打ちや入れ墨、ボディピアスなど、不衛生な環境や消毒が不十分な器具を用いた施術などによる感染が見受けられます。

—C型肝炎ウイルスに感染するとどのような症状があらわれますか？

C型肝炎ウイルスに感染すると、まず急性肝炎を発症します。一部の方はそのまま治癒しますが、約7割の方は慢性肝炎に進行します。しかし、急性肝炎の時期には症状が軽いことも多く、感染を見逃し放置してしまっている方が多いようです。慢性肝炎は、ゆっくりですが肝硬変に進行し、さらに肝がんへと進行する危険性があります。2002年頃をピークに日本の肝がん

による死亡者数はゆるやかに減少していますが、現在でも年間3万人を超えており、そのうち約65%がC型肝炎ウイルス感染に起因するものです。

先に述べたように、医療機関や健康診断の結果で『肝障害がある』『HCVが陽性』と言われていても、治療せずに放置している方が多く見受けられます。肝硬変や肝がんに行進してからでは治癒の可能性が低下し、症状も辛くなってくるため、1992年より前に輸血を受けたことがある方や、大きな手術を受けたことがある方などは、一度C型肝炎ウイルスに感染していないか医療機関で検査をされると良いでしょう。医師から指摘があった場合は必ず医療機関を受診し、治療を開始するようにしてください。まずはかかりつけ医に相談すると良いでしょう。

インターフェロン治療から インターフェロンフリー治療へ進化

—C型肝炎の治療はどのようなものですか？

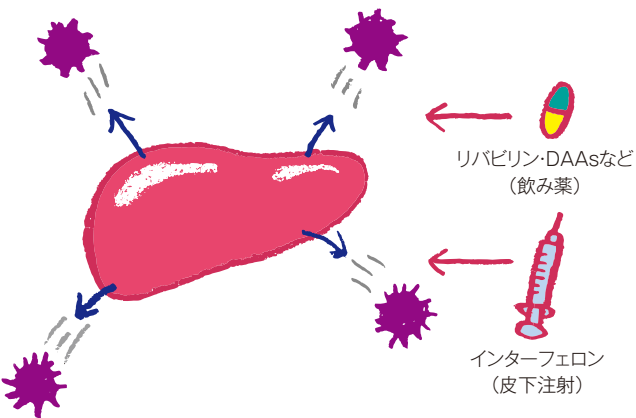
基本的には、薬による治療です。最新の治療方法については後ほど詳しくご説明しますが、従来のC型肝炎の治療は、インターフェロンというウイルスの増殖を抑制する働きがある薬を体内に入れ、C型肝炎ウイルスを絶滅しようとする「インターフェロン治療」が基本でした。インターフェロンは注射で用いる薬で6か月以上に渡る連続投与が必要でした。また多くの副作用があるため、最後まで完遂できない患者さんが少なからずいらっしゃいました。

—近年、治療はどのように進歩してきましたか？

初期はインターフェロン単独、その後インターフェロンに加えて
リバビリンという薬の2剤併用、近年は、これにDAAsという、
高い抗ウイルス効果を発揮する第3の薬を追加し、3剤併用療
法が主流となりました。しかし、いずれにしてもインターフェロンが
主役であるため副作用が強く出ていました。また、3剤併用でも、
SVR率（ウイルス持続陰性化率）と呼ばれる、治療を受けること
でどれだけウイルスを体内から排除できたかという割合は、
70～90%で、すべての人が必ずしも治癒するとは限らない
状態でした。その後、2014年9月に、遺伝子型1型を対象にイン
ターフェロンを使わないインターフェロンフリーの治療薬が登場
しましたが、SVR率は80～90%にとどまっていた。

そのような中、2015年6月に、遺伝子型2型を対象にソホスブ
ビルとコペガスの併用療法が認可されました（SVR率：95～
97%）。9月には遺伝子型1型を対象にSVR率が99～100%まで
向上した「ハーボニー配合錠」という飲み薬が登場しました。

●C型慢性肝炎の治療法



ウイルス排除率99%の高い有効性と 少ない副作用の画期的な 新薬が登場

C型肝炎ウイルスは増殖するために複数のタンパク質が必要
で、ハーボニー配合錠は、「NS5A」と「NS5Bポリメラーゼ」とい
うタンパク質の働きを抑える「レジパスビル」と「ソホスビル」と
いう2種類のタンパク質阻害剤が一つになった薬です。

三井記念病院は、この薬の治療に参加しており、発売後、
100名以上の患者さんに服用していただいた結果、服用期間
中の患者さんも含め、これまでC型肝炎ウイルスの排除率は
100%です。また副作用がほとんどなく、インターフェロン療法を
経験した患者さんは、その副作用の軽さに驚かれました。服用
期間も3か月と短縮されたため、患者さんの負担は非常に軽減
されています。

—今後、C型肝炎の治療はどのように進化をされるとわれ
ますか？

多くのC型肝炎ウイルスに感染した方にとって、SVR率99%と
いう薬は「ファイナルソリューション」といえます。遺伝子型2型に
ついては最大5%程度SVRを得られないケースがあり、更なる
成績の向上が望まれます。また、「ハーボニー配合錠」にも
腎臓の機能が悪い方は服用できない、やや進んだ肝硬変の方
には今のところ投与できないという側面があります。今後は、
そのような患者さんにも高い効果を発揮する治療薬が登場す
ることが期待されます。

日本では、C型肝炎ウイルスの新規感染は大きく減少していま
すし、さらにインターフェロンフリー治療の発展によりC型肝炎ウイ
ルスの排除率を100%に近づけ、肝硬変、肝がんの患者さんを
抜本的に減らす時代が始まったのです。

肝臓をいたわる生活

田川先生が
解説

- お酒は飲み過ぎない。肝障害のない方でも1日
2合までとしましょう（お酒2合：ビールなら
中ジョッキ2杯、350ml缶3本、ウィスキーダブル
なら2杯）。肝障害を指摘されている方は医師の
指導に従いましょう。
- 肥満に気を付けましょう。肥満が原因とされる
非アルコール性の脂肪肝が増加傾向です。
- 40歳を過ぎたら一度、C型肝炎ウイルスに感染
しているか検査を受けましょう。血液検査で分か
ります。
- 健康診断等で肝障害を指摘されたら、医療機関
に行き、治療を始めましょう。

専門家が語る 「NS5A阻害剤（レジパスビル）と NS5B阻害剤（ソホスビル）の 併用治療『ハーボニー配合錠』」



Interview 青木 一夫

薬剤師
三井記念病院 薬剤部 医薬品情報室 チーフ
日本病院薬剤師会認定指導薬剤師
1987(昭和62)年 日本大学理工学部薬学科卒業
東京大学医学部
付属病院分院(研修)
三井記念病院薬局

ハーボニー配合錠は、これまでのインターフェロンと飲み
薬を併用した治療ではなく、飲み薬だけでC型肝炎ウイル
スを体内から排除することが期待できる薬です。1日1回
1錠、12週間（3か月間）服用を続けます。国内の臨床試験
では、ハーボニー配合錠を服用後、ウイルスが排除された
状態を保てた患者さんの割合は100%、海外の臨床試験
では、98.6%と優れた治療効果を示しています。

ハーボニー配合錠は、C型肝炎ウイルスが増えるために
必要なタンパク質のうち、NS5AとNS5Bポリメラーゼという2種
類のタンパク質の働きを抑えるレジパスビルとソホスビルという
2種類の薬が一つになった薬です。特に、NS5Bポリメラーゼ
は、C型肝炎ウイルスの増殖に重要なタンパク質と考えられてい
るため、このNS5Bポリメラーゼに直接作用する薬であるソホス
ビルが配合されているハーボニー配合錠は、強力にC型肝炎
ウイルスの増殖を抑制し、効果を発揮します。

ただし現時点では、ハーボニー配合錠で治療した方の肝
がんの発生を抑制したというデータはありません。高い割合で
C型肝炎ウイルスを体内から排除することが実証されているた
め、この数字からは肝硬変、肝がんへ進行することを抑制でき
るという考えが導き出せますが、まだこの薬が使用されるよう
になってから間もないため、10年から30年という進行が遅い
肝がんでは、ハーボニー配合錠の服用で実際に肝がんになら
ないということを、まだデータでは示せないということです。

ハーボニー配合錠の服用期間は12週間ですが、その後
24週間はC型肝炎ウイルスが体内から排除されたかどうかを
主治医と共に経過を観察する期間となるため、服用期間後も
定期的に通院し、確認する必要があります。

また、高い治療効果が期待できる薬ですが、それは毎日忘
れずに服用を続ける事で発揮されます。飲み忘れると、血液中
の薬の濃度が下がり、ウイルスの排除が難しくなるため注意し
なければいけません。

その他、ハーボニー配合錠には一緒に服用できない薬や
サプリメントもあるため、服用する前に必ず医師または薬剤師に
現在服用している薬やサプリメントを伝え、ご相談ください。

飛躍的に進化してきたC型肝炎の治療ですが、今後はさら
に服用期間が短い薬の登場が期待されています。また現在は
C型肝炎ウイルスのタイプによって治療薬が異なっていますが、
将来的に1つの薬剤でC型肝炎ウイルスのすべてのタイプに
効果が出せるよう治療薬の開発が進められています。



ともこさん

教えて!とも子さん 17 入院編

「お見舞い時の手続き」

お見舞い(面会)に病院へ訪れる際には、面会の手続きが求められます。様々な方が訪れる病院で面会の手続きは、患者さんの安全を守るために重要な役割となっています。入院患者さんに十分な安静・療養をしていただくため、面会時間を守り、手続きをしてからお見舞い(面会)に伺いましょう。

Hさん「今日は仕事が早く終わった。面会時間に間に合うかも!」



友人が入院しているHさんは、少しだけ様子を見に行こうと面会時間終了ギリギリの時間に病院へ向かいました。

Hさん「まずい…。面会時間過ぎてしまった。様子を見るだけだからコソッと入っちゃおう」



「入院患者さんが安心して療養できるように必ず面会時間内に手続きをして面会証を身につけて面会しましょう」

●必ず面会手続きを行ってください

三井記念病院では、入院棟1Fで面会の手続きをし、そこで受け取った面会証を身につけて面会をお願いします。面会証を身につけていない場合、防犯対策上、不審者と疑われてしまう可能性もあります。患者さんの安全を守るため、ご面倒ですが必ず面会証を身につけてください。



識別しやすい面会証は首から下げてください。

●面会時間を守りましょう

お見舞い(面会)に行く際には、事前に病院名、病棟名、面会時間などを確認してから伺いましょう。面会時間内に面会手続きをし、面会証を身につけて入っていただけますよう、ご理解・ご協力をお願いします。

【三井記念病院の面会時間】

一般病棟	月曜日～土曜日：15:00～20:00 日・祝祭日：10:00～12:00、15:00～20:00
ICU・CICU・HCU	毎日：07:30～08:30、15:00～20:00

※上記以外の時間に面会をご希望の方は、各病棟の看護師にお尋ねください。

次回の「教えて!とも子さん」は「限度額認定証」についてです。お楽しみに!

※内容は変更となる場合があります。ご了承ください。



ひとさじの工夫

vol.06

脂質の摂り方② 応用編

脂質は、炭水化物・タンパク質と並ぶ三大栄養素の一つで人間の身体には必須の栄養素です。しかし、脂質は1gあたり約9kcalのエネルギーを生み出すため、他の栄養素に比べ摂りすぎると肥満に繋がりが易く、身体への負担が大きくなります。



ココナッツオイルやオリーブオイル、ごま油など「体に良い油」と言われていてもエネルギー量是一緒!摂り過ぎ注意です。

最近流行のココナッツオイルや、ヘルシーな油として定番のオリーブオイルやごま油。いずれも身体に嬉しい働きをする要素が多いのも確かですが、やはり油は油。エネルギー量は他の油脂と変わらないため摂り過ぎは肥満の原因となります。

調味料として使用する油は1人大さじ1杯程度まで意識しましょう



現代人の食生活はどんどん欧米化し、油脂を使って調理された食事を好むようになってきました。また、日本人は元来天ぷらなどの揚げ物が好きな方が多く、脂質の摂取量は全体的にオーバー気味です。その上に、『体に良いから』とオリーブオイルやココナッツオイルを意図的に摂取すると、どうしても過剰摂取に繋がります。食材以外で調味料として摂取する油は、大さじ1杯程度までと心がけましょう。

油は酸化が大敵!そして摂り過ぎ注意!

油脂性食品は長い間保存しておく、空気中の酸素や湿気、熱、光、金属イオンなどの作用によって、不快な臭いを発し、味が劣化していきます。成分も変化するため、栄養価値も低下します。さらに酸化が進んでしまうと毒性を出す場合もあります。酸化した油脂は、コレステロールと同じような働きをするため、いわゆる『ドロドロ血液』の原因となり、心筋梗塞や脳梗塞の一因となる危険性があります。

- スーパーのお総菜コーナーのから揚げや天ぷらなどの揚げ物は、揚げてから長時間経過していたり、照明の光によって酸化が進んでいるかもしれません。なるべく揚げたてを購入しましょう。
- 揚げ物の摂り過ぎ注意!1日の食事のうち、揚げ物や油脂の多い食べ物は1品までとしましょう。例えば、お昼に天丼を食べて、夕食にから揚げというのはNGです!
- 家庭で使う油類は、あまり大量購入せず、少人数のご家庭は小瓶タイプを購入すると良いでしょう。保存場所は日光や照明があたらないところにしましょう。

肉の脂より魚の脂がオススメです。

Interview
栄養部 管理栄養士
鈴木 真美



三井記念病院の栄養部では、栄養指導・食事相談を受け付けています。ご希望の方は主治医にご相談ください。



かなめとは扇の末端になる骨を留める金具のことを指します。
かなめが無いと扇はバラバラになる事から、
かなめは「物事をまとめる中心」を意味するようになりました。
三井記念病院のかなめ取材していきます。

第8回 栄養部



栄養部の皆さん

患者さんを「食事」面で支える要^{かなめ}

入院中の楽しみと言えば、朝・昼・夕に提供される食事ではないでしょうか。三井記念病院は、入院棟地下1階に厨房があり、そこで栄養部の皆さんが入院患者さんの食事を作っています。入院食と言っても皆同じではなく、大きく一般食と治療食に分かれます。食事の種類は全部で238通りあり、一人ひとりその方の病状に合った食事を提供しています。「病院の食事はそもそも治療の一環ですが、治療食は特にその要素が強い

ので禁忌・制限項目はダブルチェックでしっかり確認し、調理から配膳まで細心の注意を払っています」と管理栄養士の大西アシスタントチーフは話されます。三井記念病院の食事は、一般食だけでなく治療食も毎日・1日3食（年末年始除く）A定食・B定食と選択できるのが大きな特徴。一般食の選択食は多くの病院で見られますが、制限の厳しい治療食で毎食選択できるのは非常に珍しいそうです。「患者さんに1日でも早く元気になって貰えるよう

『美味しく』する工夫は惜しまず取り組んでいます」と、調理師でアシスタントチーフの渡辺さん。出汁をしっかり取る、冷凍食材や既製食品はあまり使わずに手作りを心掛ける、野菜のゆで加減やご飯の水加減は時期によって微調整する、行事食を取り入れ季節感を味わってもらおう等、細かい所までこだわった食事は、患者さんから『おいしい』と評判で、感謝のメッセージをたくさんいただくそうです。



三井記念病院の 登録医紹介

17

かみじょうクリニック

両国駅からほど近く、0才から100才まで、また、サラリーマンから力士まで通うという「かみじょうクリニック」。上條先生は、水曜午後は三井記念病院の泌尿器科でも診察していただいています。積極的に地域の医師や患者さんとネットワークを築いていかれる秘訣についてお話を伺いました。



Interview
上條 利幸 医師



- 院 長：上條 利幸（かみじょう としゆき）
- 住 所：東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア1F
- T E L：03-5625-2666
- 診療科目：内科・泌尿器科・皮膚科・小児科・リハビリテーション科
- 診療時間：月～土 09:30～13:00、15:30～19:30（土曜午後は15:30～17:30）
- 休 診 日：水曜午後・日曜・祝祭日
- U R L：http://www.kamijoclinic.com/

— 医師を目指されたきっかけは？

高校生の時に、将来は社会に寄与できる仕事に就きたいと考えました。どんな職業でも社会のためになりますが、医療業界は病気の方を治療によって元気にすることができ、目に見える形で直接的に社会に貢献できるだろうなと思い目指し始めました。幼い時にお世話になった医師が何でも話せるとてもいい先生で、その影響もあったかもしれません。

— 先生の専門領域は？

内科を学んだ後、泌尿器科に進みました。内科は患者さんを診察して、病気を見つけ診断し、薬物などの治療が主な仕事ですが、泌尿器科は診断し薬物治療から手術治療まで一貫して関わるため、その方が自分が医師を目指した時の動機により近いと思いました。

— 医師として印象深い思い出はありますか？

10年以上診察や治療に來られてい

た患者さんですが、その患者さんとは最初のがんの手術、再発後の治療など、一緒にがんばりましようと言いつつ治療してきました。亡くなる前に「先生に診てもらって良かった」とご本人から言葉をかけていただいたことがとても印象的です。残念ながら亡くなられましたが、病気と折り合いをつけ納得した人生を送るお手伝いができたのかなと思いました。

— 先生のポリシーを教えてください。

“できるだけことをする”ですかね。医師として患者さんに、いま自分が持っている最善のものを出し尽くしていきたいと思っています。また、患者さんはどこか体の具合が悪くて来ているのだから、患者さんの気持ちを汲み取って対応するよう、スタッフともども意識しています。でも、患者さんの中には逆に私たちの事を気遣っていただき「先生たちが倒れたらみんなが困るから、忙しいだろうけど頑張れよ!」とよく声を

かけてくださいます。とてもありがたいです。

— 地域連携についてどのようにお考えですか？

患者さんのために「すぐ診てくれる」という体制をつくりたいですね。重症でない疾患の場合は、やはり大きい病院に行くより近くのクリニックで診察の方が、待ち時間も短くなると思います。しかし、がんが見つかったり早急な治療が必要となった場合などは、急性期病院で専門医にすぐ診て欲しいと思います。ですから病院とクリニックが役割を分け、また患者さんにもそれぞれの役割を理解していただき、地域全体で医療を向上させていきたいですね。



大規模複合施設の1階にあるかみじょうクリニック

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

2015.
11

- 2015年11月4日(水) 第22回公開臨床病理検討会 開催
- 2015年11月7日(土)、8日(日) がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会 開催
- 2015年11月10日(火) いずみサロン「がんと美容教室」開催
- 2015年11月14日(土) 市民公開講座「がんとともに働くということ ～職場の誰かががんになったら～」開催
- 2015年11月14日(土) 三井記念病院腎臓病教室 開催
- 2015年11月18日(水) 地域連携フォーラム「褥瘡を含む皮膚潰瘍の治療」開催
- 2015年11月20日(金) 中庭イルミネーション点灯式 開催
- 2015年11月21日(土) 九段くすの木コーラスによるボランティアミニ・コンサート 開催
- 2015年11月25日(水) 水海道さくら病院へ什器備品類の寄付
- 2015年11月28日(土) 院長 高本真一による講演会「患者とともに生きる」開催
- 2015年11月28日(土) 社会保険労務士に相談しよう! がん患者のための就労相談会 開催

2015.
12

- 2015年12月8日(火) いずみサロン「クリスマスツリーを作ろう」開催
- 2015年12月10日(木) 外国語セミナー「英語研修」開催
- 2015年12月11日(金) 大村みのりさんによるクリスマスコンサート 開催
- 2015年12月12日(土) 市民公開セミナー「脳卒中 予防と治療」開催
- 2015年12月16日(水) 地域連携フォーラム「慢性閉塞性肺疾患 COPDの診断と治療 -最新の知見-」開催

2016.
01

- 2016年1月6日(水) 第23回公開臨床病理検討会 開催
- 2016年1月9日(土) さんとも会(前立腺がん患者会) 開催
- 2016年1月20日(水) 地域連携フォーラム「切除不能進行・再発胃がんに対する化学療法」開催
- 2016年1月23日(土) 黒澤倫子さんによるボランティアミニ・コンサート 開催
- 2016年1月23日(土) 社会保険労務士に相談しよう! がん患者のための就労相談会 開催

Pick Up!

2015年11月25日(水)

水海道さくら病院へ
什器備品類の寄付

鬼怒川決壊の浸水被害を受けた常総市の水海道さくら病院へ職員有志で当院で不要になった什器や備品類の寄付を行いました。



浸水被害直後



復旧後

2015年11月28日(土)

院長講演会開催

地域住民、患者さんなどを対象に高本院長による講演会「患者とともに生きる」を開催しました。当日は職員含め150名を超える方々が来られ、質疑応答では多くの質問を頂くなど大盛況のうちに終了しました。



2015年12月10日(木)

外国語セミナー
「英語研修」開催

外国人患者さんの来院時の対応を強化するため、英語研修を開催しました。当日は約20名の職員が参加し、ネイティブ講師を患者にみたてでの会話練習やシミュレーションを交えて具体的な対応を学びました。

国際化準備室では、今後も外国人患者さんの受け入れに向けて設備改善、職員の語学力強化など、準備を進めて行きます。



2015年10月～12月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

▶個人

松澤 保夫 様	園部 晃子 様	櫻井 久義 様	山下 逸喜 様	三上 貞一 様
伊東 宣治 様	谷口 貞子 様	山口 恵子 様	谷口 光子 様	中村 よし子 様
黒澤 萬千 様	秋本 忠志 様	平田 達也 様	川越 徳彦 様	前迫 柚花 様
加藤 さだ江 様	田中 久子 様	栗竹 久子 様	藤本 奈那子 様	阿曾 洋 様

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。

▶法人
株式会社タスクオブチカル
一般財団法人凸版印刷三幸会
(順不同)

智
情
意

[chi・jyou・i]

『見る』ということは、
どのようなことなのだろうか？

私は病理医で、病気を見ることを専門にしている医師である。一般の医師が患者さんを診察するのとは、かなり異なった仕事である。それは、病理医はもっぱら患者さんから採られたからだの組織や、手術で切除された臓器を見ているからである。それらの組織や臓器から作製されたプレパラートを顕微鏡で観察し、その患者さんの病気が**本当にどんな病気であるのか**を診断している。

患者さんから少量の組織を採取して、それを病理医が診断して確実な診断をくだすことを生検(せいけん)という。胃カメラで病変があったときに、1-2mmの組織を採って顕微鏡で見で診断する。この病理診断で、もし『がん』となった場合、次の治療(たとえば胃を切除すること)が行われる。

『正しい診断が、適切な治療につながる。』これはどの領域においても適応される医療の大原則といえる。病理診断は患者さんの運命を左右する重大な責任を負っており、病理医にはきわめて多くの経験と絶えざる勉強が要求される。

病理診断を行う病理医の対象とするものは、臓器や顕微鏡用のプレパラートであり、『もの言わぬ対象』である。相手が言葉を発することはないが、こちらが問いかけると、臓器やプレパラートは雄弁に真実を語ってくれる。

よくよく対象を見ると、もの言わぬ対象は病気の本质を教えてくれる。「見える」とは「分かる」ということを意味する言葉でもある。

医学はある一定の割合で不確定性要素を含んではいるが、確実に科学の一領域を占めている。まず**よく見る**、それも**科学的な目で見ること**から医療は始まる。『よく見る』ということは、『診る(みる)』こと、や『看る(みる)』ことにつながり、すべての医療従事者が身につけておくべき基本中の基本なのである。

見ることがいかに難しいか、ということをドイツの文豪ゲーテは次のよう語っている。これはあるドイツの病理学の教科書の巻頭言に記載してあるものである。

*Was ist das Schwerste von allem?**Was dir das Leichteste dünket :**Mit den Augen zu sehen,**Was vor den Augen dir liegt. (GOETHE)*

あらゆるものの中で、最も難しいものとは何だろうか？それは、きみの目の前にあるものを目で見ると、いう最も容易と思われること、なのである。(ゲーテ)

病気を見る医師＝病理医：病理医は、患者さんがよりよい方向に向かうために必要な、“正しい診断”をくだす医師である。臓器やプレパラートを見る医師、というと、何か“ころのない”非人間的な仕事をしていると思われがちであるが、実際はそうではない。確定診断・最終診断を決定するという、きわめて重大な責任を感じつつ、臓器やプレパラートの向こうにいる、病気を持った人間のことを心にとめながら、日々病理診断を行っているのである。



病理診断科 部長

森 正也